

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- 2 一問一答方式

質問件名 下水道の雨水対策と維持管理について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

下水道は地下にあるため気がつきにくいという点がありますが、生活を営むうえで欠かせない重要なインフラです。

2015年7月30日市役所の雨量計で1時間62.5mmの雨が降りました。この大雨の影響で市内2カ所のマンホールが隆起しました。小平市の下水道管は1時間当たり50mmの雨に対応するようになっていますが、今日の異常気象を考えると今後も1時間当たり50mm以上の雨が降ることが予想され、浸水被害や公用水域へ未処理の汚水が排出される被害が考えられます。小平市での雨水対策についてお尋ねします。また小平市の下水道は1970年から1990年にかけて整備されました。下水道管の標準耐用年数は約50年であることから、下水道施設の今後の維持管理についても併せて質問いたします。

- 1、小平市下水道プランにおける雨水整備事業にはどんなものがありますか。
- 2、合流式下水道の改善目標は達成していますか。
- 3、分流式下水道の浸水被害歴がある地区の整備は目標を達成していますか。
- 4、2011年度末で管きょは約509Km、設置場所が地下であることから、改築には時間も費用もかかると思いますが、どのような計画になっていますか。
- 5、下水道施設の維持管理のためにどんなことを行っていますか。また優先順位はどう決めていますか
- 6、資源の有効利用で、再生水や貯留した雨水を利用したり、下水汚泥を建築資材に資源化しています。そこで、さらなる資源の有効利用として下水道の勾配を利用して発電することや、熱をエネルギーとして利用することが考えられますが市の見解を伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

平成27年11月19日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)